

南部児童相談所、地域ケアプラザ、コミュニティハウス



地域住民の交流拠点が完成

横浜市が港南区丸山台の旧港南土木事務所跡地で建設を進めていた南部児童相談所の移転・再整備と地域ケアプラザ、コミュニティハウスが完成した。児童相談所は、児童虐待への迅速・的確な対応と機能強化を実現。地域ケアプラザ・コミュニティハウスの合築により、子どもから高齢者まで誰もが利用しやすい、地域の拠点となる施設が整備された。設計・監理は田辺設計、施工は松尾工務店・安藤建設が担当した。

完成に寄せて

横浜市南部児童相談所
所長 坂田 香織

横浜市港南区
区長 栗原 敏也

子どもに関する さまざまな相談に対応

令和6年7月16日に横浜市南部児童相談所は、磯子区から港南区へ移転しました。旧南部児童相談所は、昭和49年に建設されており、施設の老朽化・狭あい化が市内4児童相談所の中で顕著であり、相談・支援のための専用室が不足していることなどから、移転・再整備を行いました。

児童相談所は、児童福祉法に基づき、18歳未満の子どもに関するさまざまな相談（養育、児童虐待、非行、障害、不登校、性格や行動の問題、里親等）に応じ、児童が有する問題または子どもの真のニーズ、児童の置かれた状況等を的確に捉え、個々の児童や家庭に最も効果的な援助を行い、もって児童の福祉を図るとともに、その権利を擁護することを主たる目的としている行政機関です。

今回の整備で、狭あいや老朽化、バリアフリーへの対応や専用室および執務室等の拡充を図ることで、より相談しやすい環境となりました。児童に関するお困りのことがあれば、児童相談所へご相談ください。

誰もが利用しやすい 地域の拠点となる施設

地域ケアプラザ・コミュニティハウスとともに整備目標をおおむね中学校区程度に1館としており、地元の整備要望も多く、子どもたちから高齢の方まで、誰もが利用しやすい、地域の拠点となる施設をつくりたい。その思いで、地域ケアプラザとコミュニティハウスを合築し、整備を進めてきました。

地域の皆さまの声に応じて、さまざまなニーズに合わせて柔軟にお使いいただけるフリースペースや150人規模の会議ができるお部屋を整備しました。また、福祉保健や介護の相談、健康や子育ての様々な催し、ネットワークづくりのお手伝いなど、地域の皆さまの暮らしをきめ細やかに支えたいと思います。

7月1日に開所してから、連日多くの方々にご来館いただき、期待、関心の高さを実感しているところです。当施設が地域の皆さまに長く親しまれ、愛される施設となることを願っています。そして、身近な活動拠点として、お気軽に多くの方々にご利用いただきたいと思います。



西面外観

設計コンセプト

児童虐待への迅速・的確な対応と児童相談所の機能強化の実現のため、横浜市では南部児童相談所の移転・再整備と地域ケアプラザおよびコミュニティハウス（以後コミハ・ケアプラ）との合築を計画されました。本設計は2020年のプロポーザルにて選定され、旧港南土木事務所の跡地を計画地とする、児童相談所およびコミハ・ケアプラの複合施設の新築計画

演出することを目指しました。児童相談所は相談・支援の拠点となるため、内装に木材を積極的に使用し、相談に来る親子を温かく包み込み、不安感や恐怖感を少しでも軽減できる設えとしました。コミハ・ケアプラは、こどもから高齢者まで地域住民の交流やボランティア活動等、地域活動のもっとも身近な拠点と

親しみやすく優しい雰囲気を演出

です。幹線道路と用水路に挟まれた細長い敷地に建ち、全体外観は白の水平ラインの庇（ひさし）を際立たせ、明るく落ち着いた色のある外壁色を使うことで、圧迫感が少なく温かみのある印象とし、コミハ・ケアプラ部は外装材を別にし、風合いを感じられるタイルを使うことで、利用者にとって親しみやすく、優しい雰囲気を

なるため、できる限りシンプルな室構成として、さまざまな活動が生まれ、利用者が使いやすいプランとし、入ってすぐのラウンジロビーには木材を多く使用し和やかに親しみやすい施設としました。児童に関わる相談・支援、地域住民の活動を温かく包み込むことができる施設になることを、切に願っております。

田辺設計 遠藤 太陽



廊下

妥協のないものづくりの精神で施工

施工のポイント

本物件は、横浜市港南区下鉄上永谷駅（徒歩5分）の旧港南土木事務所跡地に、老朽化した南部児童相談所を移設、この敷地にこれまでになかったコミュニティハウスとケアプラザを併設する工事でした。敷地は幹線道路や河川の影響で風が強烈に吹き抜ける立地でした。近くには市営地下鉄や高速道路、環状線、環状線など交通の要所が多く、倒壊・飛散・風散には細心の注意を払いました。搬入・搬出には、常にガードマンを数名常駐させ安全に配慮するとともに、決して道路上に車が待機することがないよう綿密な事前打ち合わせを行いました。

建物の階高が高く、仮設資材を含めて資機材量が膨大でした。床仕上げ材の厚みが異なる場所も多かったため、内装工事着手前にレベルを施工して基礎の立ち上がり、材の搬入・仮置き・移動がスムーズに行え、短工期で内装工事を施工することができました。工事終了後、建築外構工事が遅れ、工程管理は大変苦慮しました。全工程を通じて、設計・監理や別途工事との調整が非常に難航しましたが、妥協の無いものづくりの精神で乗り切ることができました。

松尾・安藤建設共同企業体
所長 石田 俊行

工事概要

- 工事名称 / 南部児童相談所移転新築工事並びに上永谷駅前地域ケアプラザ（仮称）及び上永谷駅前コミュニティハウス（仮称）新築工事
- 建設地 / 横浜市港南区丸山台1の9の5
- 発注者 / 横浜市長
- 設計・監理 / 株式会社田辺設計
- 施工 / 松尾・安藤建設共同企業体
- 敷地面積 / 3,105.22㎡
- 建築面積 / 1,552.03㎡
- 延べ床面積 / 5,023.41㎡
- 構造・階数 / R/C造地上4階建て
- 用途 / 児童相談所・ケアプラザ・コミュニティハウス
- 工期 / 2022年9月16日～2024年5月31日



調理室



多目的室



地域二重室



株式会社 松尾工務店

横浜市鶴見区鶴見中央 4-38-35 電話 045(511)0023

施工 松尾・安藤建設共同企業体



株式会社 安藤建設

横浜市磯子区中原 2-1-15 電話 045(772)2121

<p>【 施工協力会社 】</p> <p>高・土工 葵総業株式会社 横浜市南区西中町 4-80-6 電話 045(334)8553</p> <p>内装工事 床・クロス 有限会社 青野インテリア 横浜市港南区日野 8-5-8 電話 045(842)2113</p> <p>鉄筋工事 株式会社 阿部鋼業 横浜市鶴見区北寺尾 6-31-5 電話 045(575)4715</p> <p>幼児用洗面台 株式会社 エクロール 東京都渋谷区千駄ヶ谷 5-17-15 電話 03(3226)6835</p> <p>タイル工事 有限会社 扇タイル 横浜市港北区新吉田東 3-3-10 電話 045(544)9202</p>	<p>防球ネット工事 川崎ネット工業株式会社 東京都墨田区錦糸 4-5-7 電話 03(3623)2673</p> <p>鉄骨工事 株式会社 岸本建設工業 神奈川県平塚市東豊田 480 電話 0463(51)1150</p> <p>塗装工事 株式会社 櫻井 横浜市港南区野町 361-3 電話 045(286)1116</p> <p>鋼製建具工事 (スチールドア、トワイニング、ウォール) 三和シャッター工業株式会社 横浜営業所 横浜市港北区新横浜 2-5-5 電話 045(478)0028</p> <p>鋼製建具工事 株式会社 シシクラ 横浜市金沢区福浦 2-17-16 電話 045(782)4422</p> <p>硝子工事 株式会社 SHIDA 横浜市西区戸部町 2-44 電話 045(231)0465</p>	<p>型枠工事 株式会社 七和工務店 横浜市東区中田北 3-1-19 電話 045(801)4467</p> <p>高・土工 株式会社 シンセイ 横浜市都筑区佐江戸町 151 電話 045(931)6307</p> <p>内装工事 (ボード・軽量) 株式会社 須藤 横浜市瀬谷区阿久和東 3-22-15 電話 045(363)6684</p> <p>木工事 株式会社 造作大工集団サワグチ 横浜市鶴見区鶴見中央 4-26-2 電話 045(717)9130</p> <p>フローリング・鋼製床工事 株式会社 染野製作所 東京都大田区西蒲田 7-60-1 電話 03(3735)4891</p> <p>クリーニング工事 有限会社 タイコウサービス 横浜市都筑区加賀原 1-20-20 電話 045(942)8669</p>	<p>構工事 有限会社 東神工業 横浜市鶴見区平安町 2-2-16 電話 045(502)7737</p> <p>金属工事 日亜工業株式会社 横浜市中区曙町 2-19-1 電話 045(325)9600</p> <p>左官工事 株式会社 日官工業 横浜市旭区今宿東町 585-1 電話 045(953)1259</p> <p>外構工事 株式会社 レノア 東京都大田区西蒲田 6-33-7 電話 03(5714)2820</p> <p>警備 株式会社 YKセキュリティ 横浜市鶴見区鶴見中央 2-3-13 電話 0467(61)2262</p>
--	--	--	--

【 順不同 】